

ヒヤリングアート NEWS LETTER

Vol.8

2021.Winter

補聴器工場レポの旅

偉いさん達が
温かく迎えて
くれました!

皆さんが毎日使っている補聴器! 一体どんなところで誰が作っているのか? 販売店に届くまでに、見えないところで、皆さんのより良い「聴こえ」を願い、ひとつ一つ丁寧に作ってくださっている方々がいらっしゃいます。今回はその実態取材しに、デンマーク発祥の老舗補聴器メーカー、オーティコンさんにご協力いただき、オーティコン川崎工場を訪ねてきました。

オーティコン川崎工場は、神奈川県JR川崎駅を降りて並木道を抜けたところにあるオフィスビルの16階にあります。見晴らしがよく、東にはスカイツリー、西には富士山が見える素敵な立地。施設内は、白衣を着て顕微鏡を覗いたり、工具を使って研磨したり、



オーティコン
マーケティング本部
部長 藤原 重義さん

オーティコン
プロダクションサービス部
部長 稲垣 貴之さん

ヒヤリングアート
代表取締役
園原 裕将

オーティコン
COO
矢込 和彦さん

音楽が流れ、
ゆったりとした
空間です!



そして最新のコンピューターや機材が立ち並び、工場というよりはまるで「研究ラボ」のような雰囲気でした。

オーティコン補聴器の国内の受注は全てこの工場です。およそ60人の職人さんと40人のスタッフさんが約8つの部門に分かれ作業を進め、施設中央にある大きなモニターで進捗を管理。そして各工程を補うあらゆる設備。最新の3Dプリンターは超高速で、なんと40分で30個分のシェルを仕上げます。オーティコン補聴器のクオリティーは、こんな緻密な管理のもと、多くの専門家によって保たれていたんですね。

補聴器の製造工程は中面をご覧ください▶

私たちが補聴器を作っています!



オーティコン
プロダクションサービス部
部長
稲垣 貴之さん

私は、オーティコンの補聴器や関連機器の製造部門の責任者で、各工程の管理や職人さんをまとめる仕事をしています。海外の設備を利用していますが、日本の工場では、職人さんたちと日本品質のものづくりをしていることは誇りに思っています。また、補聴器ユーザー様から感謝の気持ちをいただけるときはやりがいを感じ、嬉しく思います。



オーティコン
プロダクションサービス部
モデリングチーム
リーダー
桐田 昌始さん

私は、オーダーメイド補聴器のシェルの設計と造形をするモデリングチームのリーダーを務めています。人の耳の中は敏感で、わずかな違いでも違和感を感じることがあります。いつでも心地よくお使いいただける補聴器をつくるのは至難の技ですが、チーム一丸となり、高品質の補聴器づくりを目指すことに大変やりがいを感じています。



補聴器ができるまでの流れ(耳穴式)

お店で耳穴式補聴器を注文してから、出来上がってお客様のお手元に届くまでの流れをご紹介します。

1 お店で採った型が工場に到着!

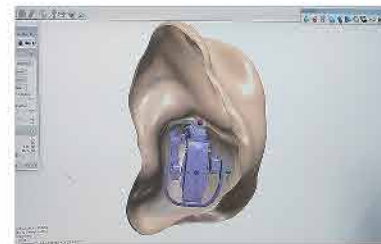


2 3Dスキャニング



まずは型の形状を3Dスキャナーで読みとります。

3 設計



モニターで補聴器の細部まで細かく設計します。

4 シェル形成

出来立てはこんな感じ!



最新の高速3Dプリンターでシェルを形成します。

5 機種のパーツ選び



何千種類のパーツからご注文の機種のパーツを選びます。

6 パーツの組み立て



顕微鏡を使ってシェルにデジタルチップやマイクを埋め込みます。

7 研磨とコーティング



表面を研磨し、なめらかにした後、コーティングをします。

8 検品、出荷



ひとつ一つ、丁寧にシェルと機能のチェックをします。

9 お店に到着



ご注文の補聴器をお客様へお渡し。フィッティングはヒヤリングアートにお任せください。

周囲360度で音が聴こえる! オーティコン Opn シリーズ

oticon
PEOPLE FIRST

- 騒がしい場所での聴きとりを劇的にアップ!
- 360°周囲の音を常にキャッチ
聴きたい方向へ、自由自在!
- 不快なハウリングを強力に軽減

1台 230,000円~613,000円

※補聴器本体は非課税です。



インタビュー



創業160年、デンマークの老舗補聴器メーカー、オーティコンの木下聡社長にお話を伺いました。

補聴器メーカーとして、オーティコンが大切にしていることはありますか？

私たちは People First (ピープルファースト) = 「聴こえに悩む人々が自由にコミュニケーションミーティングが取れ社会生活が送れるように最新の技術とサポートを提供することが使命である」を会社の理念として掲げ、これまでの20年間活動してきました。昨年この考えを広げ深めるために Life Changing Technology (ライフチェンジングテクノロジー) という新たな理念を打ち出しました。私たちが提供する製品や技術はそれを使う人の人生や生活を劇的に変えていくものでありたいという願いです。

オーティコン補聴器の良さはどんなところですか？

オーティコンはより自然な音づくりを得意としています。つまり、実際の状態に最も近い音環境という意味です。／

私たちの周囲には常に小さな環境騒音が存在し、本来は注意を払っていない時でもその音を聞き分けています。そして、聴きたい時にその音に注意を向け、聴きとり、理解していきます。これは脳の働きと密接に関係しています。音を感じるのは耳ですが、何の音かを認識しその音に注意を向けるのは脳の役割だからです。

オーティコンは、正面の会話だけにフォーカスをして、周囲の些細な音を抑えてしまうのではなく、脳の働きと連動することにより、小さな声や物音も認識できるように補聴器の音のシステムをつくっています。

発売以来世界中で多くのユーザーから満足を得ている「オープン」にはどんな特徴がありますか？

オーティコンのオープンは、これらの周囲の音を高速で読み取り明瞭化するため、装着した方がご自分が聴きたい音を選び、その音にフォーカスすることができるようになりました。例えば騒がしいパーティなどで、向いてない方向から声がした時でも「あ、誰かが喋っているな」と気がついて、それに注意を向けて聞き取ることができます。これが360度の音認識システムでオープンの一番の特徴です。

補聴器ユーザーの皆さんへのメッセージは？

補聴器をつけて周囲の音に接し、大切な人の言葉を聞き取ることが毎日の楽しみとなり、皆さまの補聴器が大切な友人=みみともになってもらいたいと心から願っています。そのためには補聴器を着けた後に皆さまと一緒に歩いてくれるパートナーが必要です。ヒヤリングアートは、聴こえに悩む方々を理解し、適切な支援を提供してくれる、信頼できる補聴器販売店です。

スタッフ紹介

高槻補聴器センター

京都に25年、滋賀に4年過ぎ、よく行く場所は大阪。関西生まれの関西育ち、高槻補聴器センターの森澤です。見た目はきゃしゃな体に見えますが、こう見えても学生時代は水球部に入っており、最近では筋トレも行っていきます。(成果はあまり出ていないですが(笑)) 趣味はカメラと映画、一眼レフで写真を撮ることが好きなので、色々な物を撮っています。いつかは日本中の絶景を撮りに行きたいと考えております。映画はミステリー系やアクション系などワクワクする映画をよく観ます。

写真や映画で多くの体験を味わい、日々を活気づけています。それは補聴器も同じことが言えます。補聴器をつけて様々な体験をして積極的な人生を送ってください。一緒に音の世界を広げていきましょう！



プロフィール

1990年生まれ

趣味:カメラ、映画鑑賞

好きな食べ物: 梨、チョコレート

好きな言葉: 笑う門には福来たる

和菓子の魅力!

寒い季節になり、外に出るのがおっくうになってきました。こんな時は濃いめのお茶を飲みながら、おいしい和菓子でひとときを過ごすのはいかがでしょうか?ヒヤリングアートで様々な専門家を訪ねるこの企画。今回は池田市にある100年続く和菓子の老舗 香月(こうげつ)さんにおじゃまし、3代目当主 山脇裕彦さんに、和菓子についてお話を伺いました。

美味しさの秘密は何ですか?

材料は国産にこだわって、小豆は大粒で上品な味の北海道十勝産の大納言を、水はアルカリイオン水を使用しています。アルカリイオン水を使うと、素材の良さを引き立てることができます。だからお菓子を口に入れた時に、まずは甘さを楽しみますが、その後で素材の香りがふわっと広がり、最後はスッキリとした後味になるんです。

和菓子の魅力はどんなところですか?

和菓子の魅力はなんといっても季節を感じるができることだと思います。春にはさくらやよもぎ、秋には栗やかぼちゃなど、旬の食材で、情緒を楽しむことができます。また、日本には、いろいろな節句や行事があり、その中で和菓子を頂く習慣があります。例えば、3月のひな

用途別オススメ和菓子

手土産に

里炭もなか (高級池田炭入り)



日持ちするもの、そして土地にゆかりのあるものは喜ばれます!

来客やお茶会に

季節の生菓子



季節感があり、お客様をおもてなしするのに最適!

いろいろ



長期保存が可能
お茶会や会合にも!

普段のだんらん

季節のおまんじゅうやお餅



季節に応じて自宅で
おまんじゅうやお餅はいかが!

お祝いに

紅白まんじゅう



どんなお祝いにも
喜ばれます!



↓写真 右:香月当主 山脇裕彦さん
左:ヒヤリングアート代表 園原裕将

なまつりには菱餅、8月のお彼岸はおはぎ、11月の七五三のちとせ飴などです。子供の成長を願ったり、ご先祖さまに感謝すると共に、一年を通して、人の心を和やかにしてくれるのも、和菓子の良いところですね。

正しい和菓子の頂き方はあるのですか?

特にありませんが、生菓子はパクッとかじりつかず、ようじで割って、中を見てからお召し上がりいただきたいですね。和菓子は中の具材や色にもいろいろな工夫を凝らせています。どんなものが入っているか楽しみという気持ちで、じっくり味わってお召し上がりいただきたいです。



御菓子司 香月 (こうげつ)
池田市室町1-9 (阪急池田駅スグ)
電話: (072)751-3675
URL: <http://kougetsu1928.com/>

補聴器のヒヤリングアート

ヒヤリングアート豊中補聴器センター(本店):06-6848-4133

ヒヤリングアート池田補聴器専門店:072-751-3341

ヒヤリングアート高槻補聴器センター:072-683-4133

ヒヤリングアート茨木補聴器センター:072-634-4133

営業時間 10:00~18:00
(ご予約の方優先)

休日 水・日・祝

全店 認定補聴器技能者 常駐

Hearing Art
ヒヤリングアート

GOOD HEARING FOR GOOD LIFE

ヒヤリングアート株式会社 大阪府豊中市岡町北1-1-15 1階
<https://www.hearingart.co.jp>